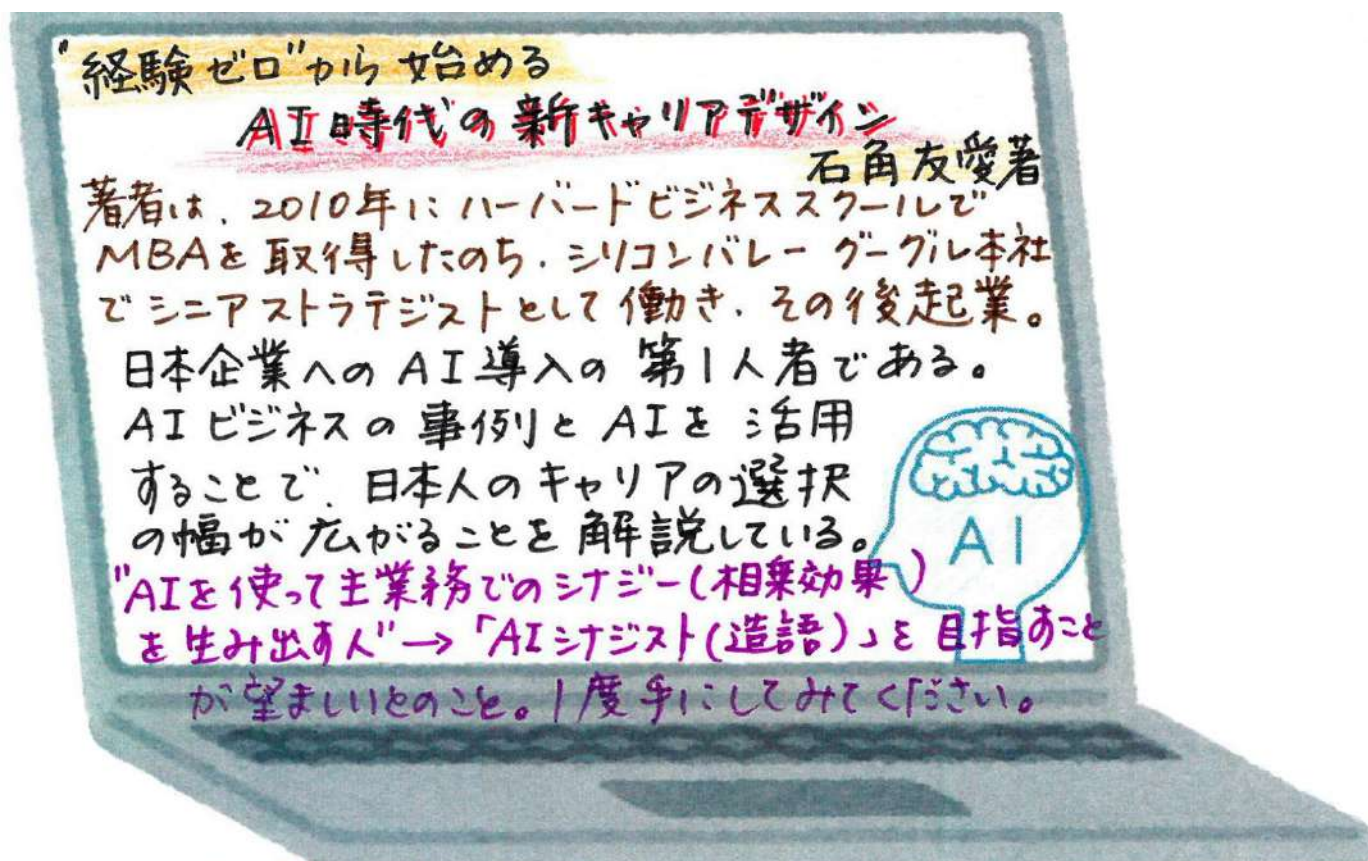
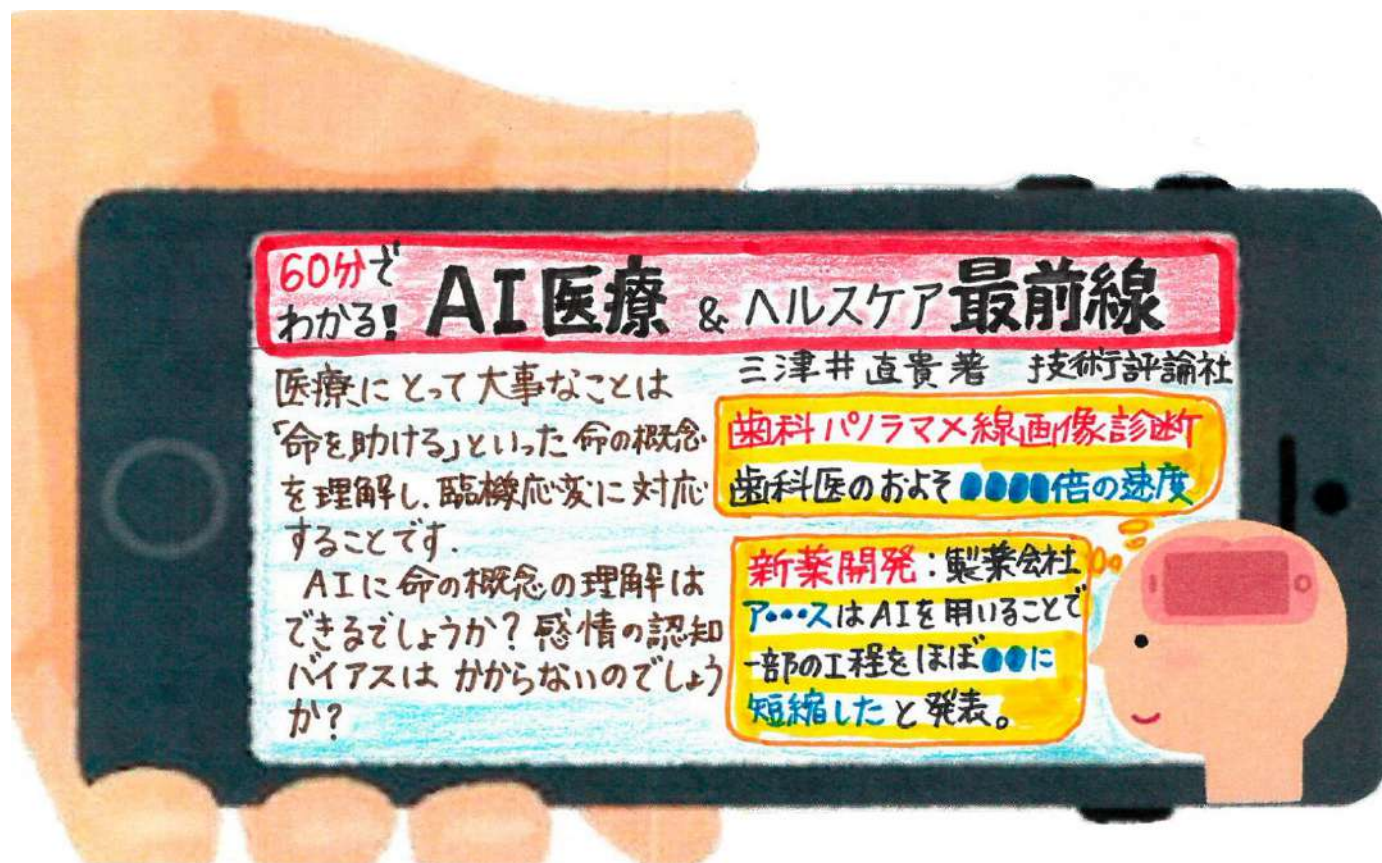
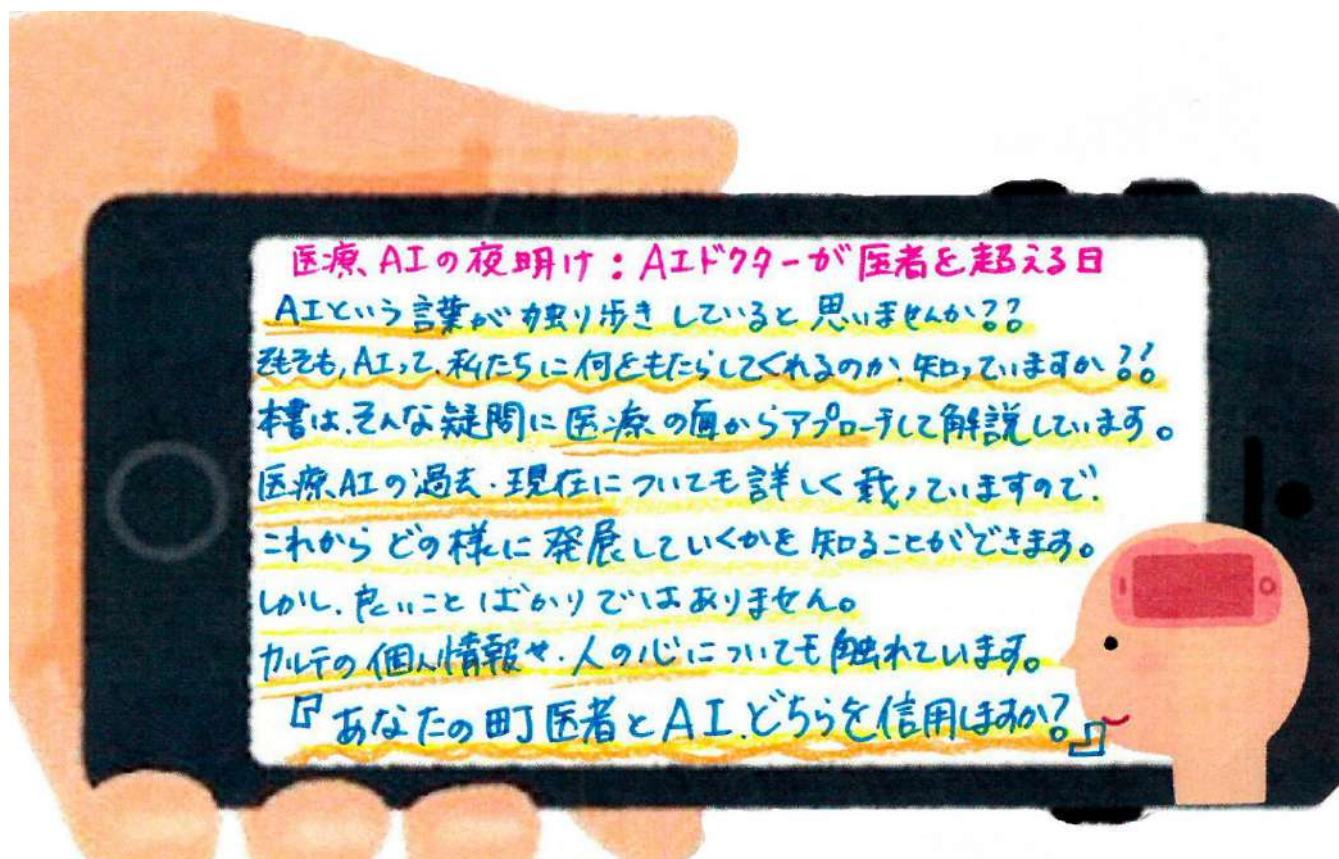
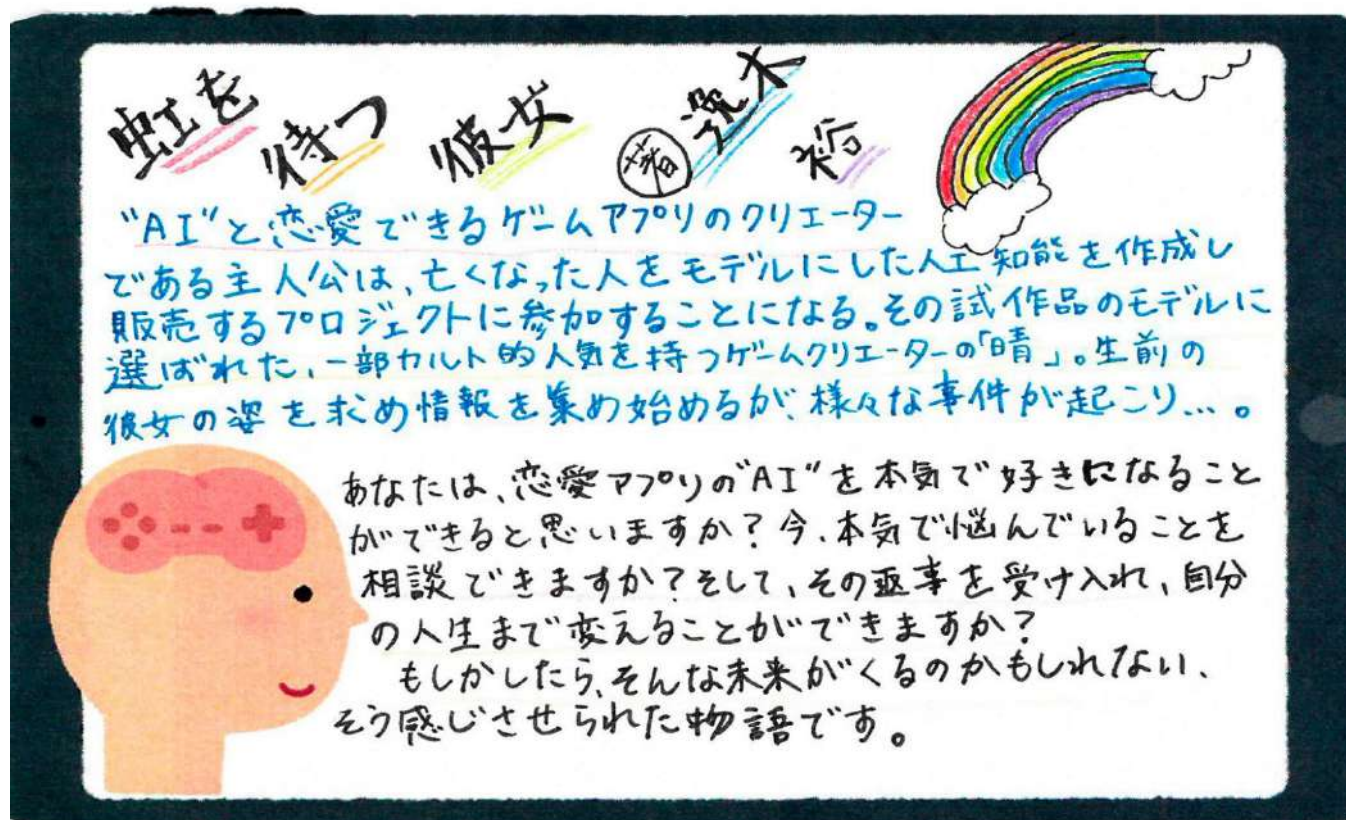




	書名	著者名	請求記号
1	60分でわかる！ AI医療&ヘルスケア 最前線	岡本将輝、杉野智啓著	498/Mi
2	経験ゼロから始めるAI時代の新キャリアデザイン	石角友愛著	366/Is
3	虹を待つ彼女	逸木裕著	913.6/It
4	医療AIの夜明け:AIドクターが医者を超える日	岡田正彦著	498/Ok
5	AIの壁:人間の知性を問いなおす	養老孟司著	007/Yo
6	AIは人類を駆逐するのか?:自律世界(オートノミー)の到来	太田裕朗著	007/Ot
7	オードリー・タン デジタルとAIの未来を語る	オードリー・タン著	007/Ta
8	人間の未来 AIの未来	山中伸弥、羽生善治著	491.1/Ya
9	人工知能が俳句を詠む:AI一茶くんの挑戦	川村秀憲、山下倫央、横山想一郎著	007/Ka
10	図解でわかる 14歳から知っておきたいAI	インフォビジュアル研究所著	007/In
11	FINAL FANTASY XV の人工知能:ゲームAIから見える未来	スクウェア・エニックス『FFVX』AIチーム著	798/Su
12	未来を変えるロボット図鑑	ローラ・ブラーほか著、喜多直子訳	548/Bu





『AIの壁 人間の知性を問う』おす

養老孟司先生が、棋士、経済学者、哲学者、数学者の4人と語り合う対談集。私たちの生活に浸透しつつある「AI」の「良い使い道」とは何だろうか。「AI」を使う側と使われる側の格差という人間同士の問題とは…。

ネット社会、AI技術の進歩がめざましい現代

- だからこそ、「人間とは何か」を改めて問うおす 視点を持ちたい。本書を読んでいると人間の「自然な知性」は解明できない計り知れないものだという事に改めて気づかされ、感動する。

AIは人類を駆逐するのか？ 太田裕朗

自律世界の到来

オートマチック

オートノミー

「自重力」と「自律」

オートノミー

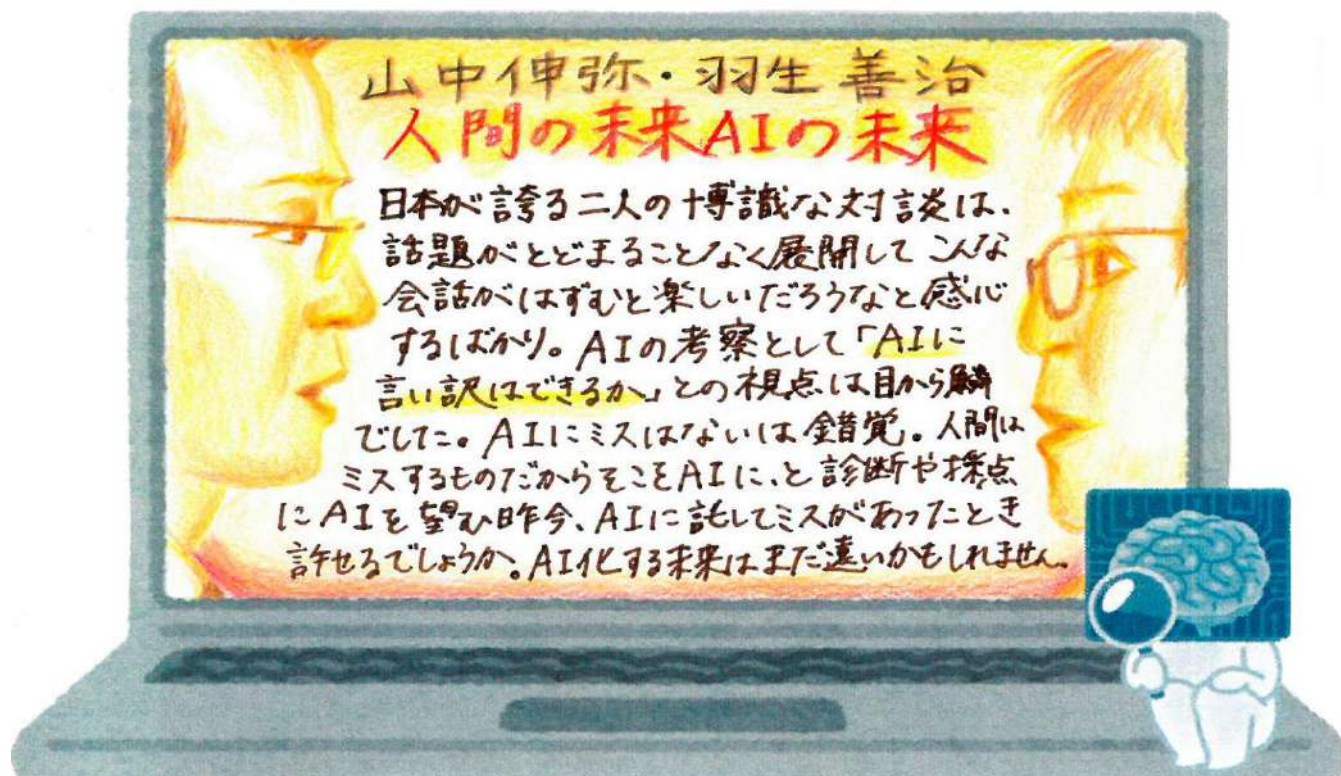
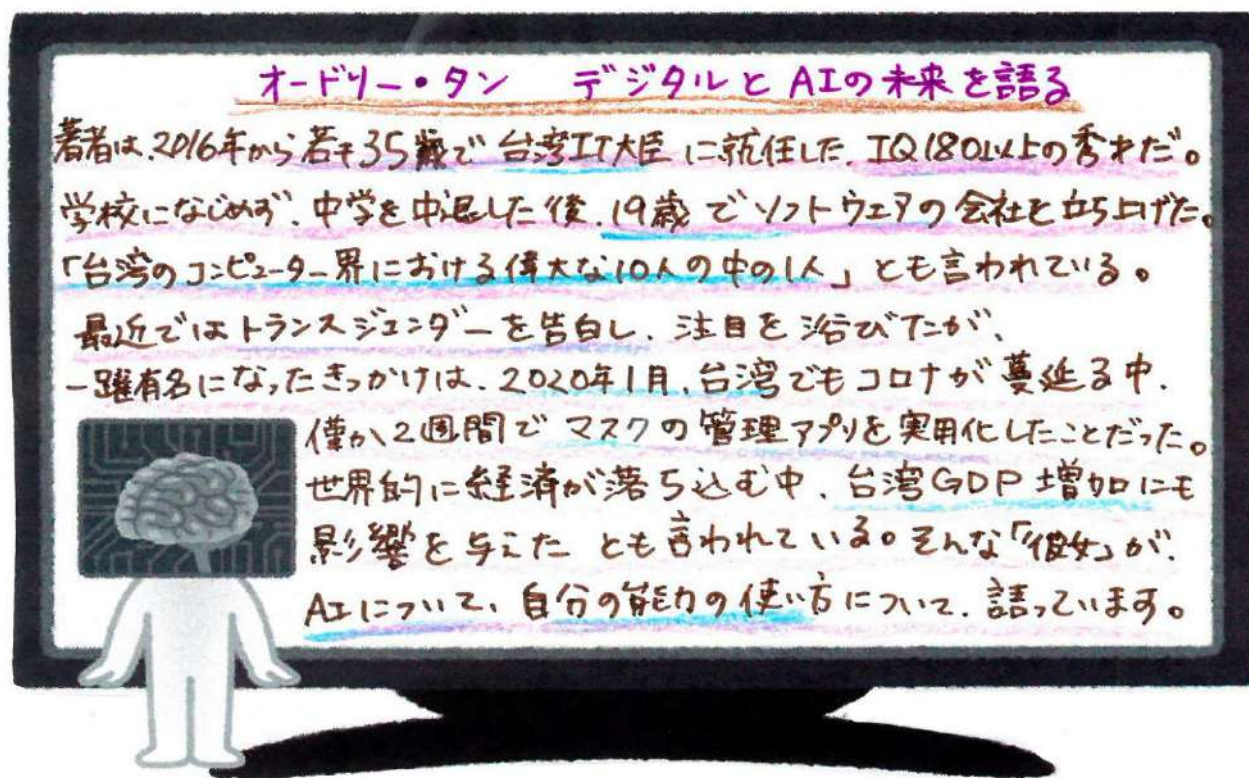
人から与えられた過程の中で、機械が判断するのではなく、教育により自ら判断できる機械へと、これからのAIは

進化させられていく。ただAIは、「たまされやすい」

「ブラックボックス化しやすい」もので、その教える人類にこそしっかりとした価値基準が必要

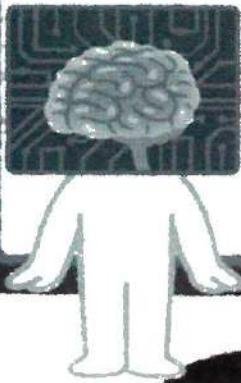
とってくる。わかりやすく、手塚とAIの展望

を述べた本である。AIと共存びきる社会を目指して。人の役割を今一度。



人工知能が俳句を詠む AI-茶くんの挑戦

季語を使って自然の風物や人事を詠む俳句。抽象的な表現、感じ方...
人工知能はどこまでできるのか。『はなはなな山、なととぎす』、『しよよいよそべら』
など、本当に俳句を詠めるようになるの!?!と不安になるようなスタートから
一体どのように成長していったのか。またどんな学習法を用いたのか。

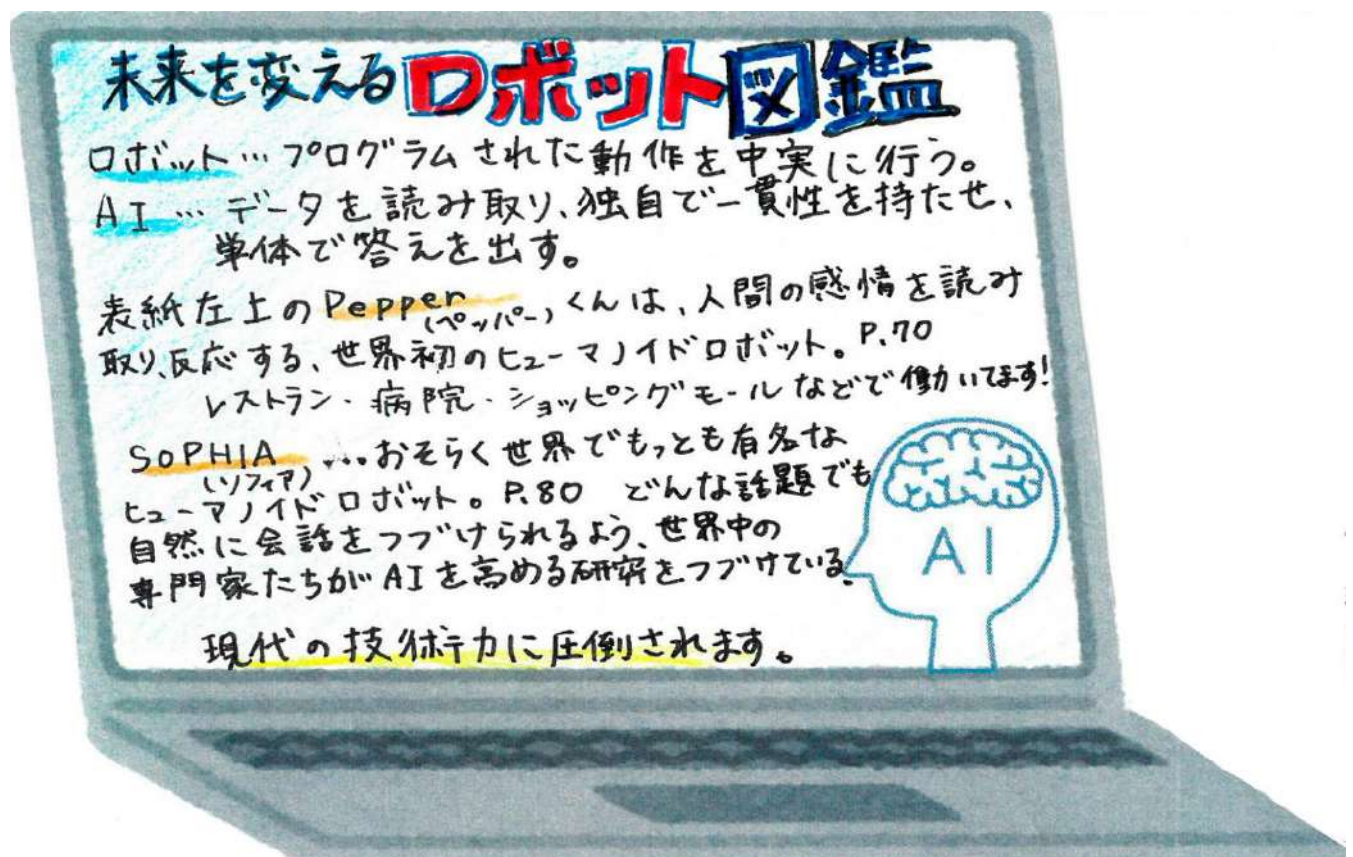
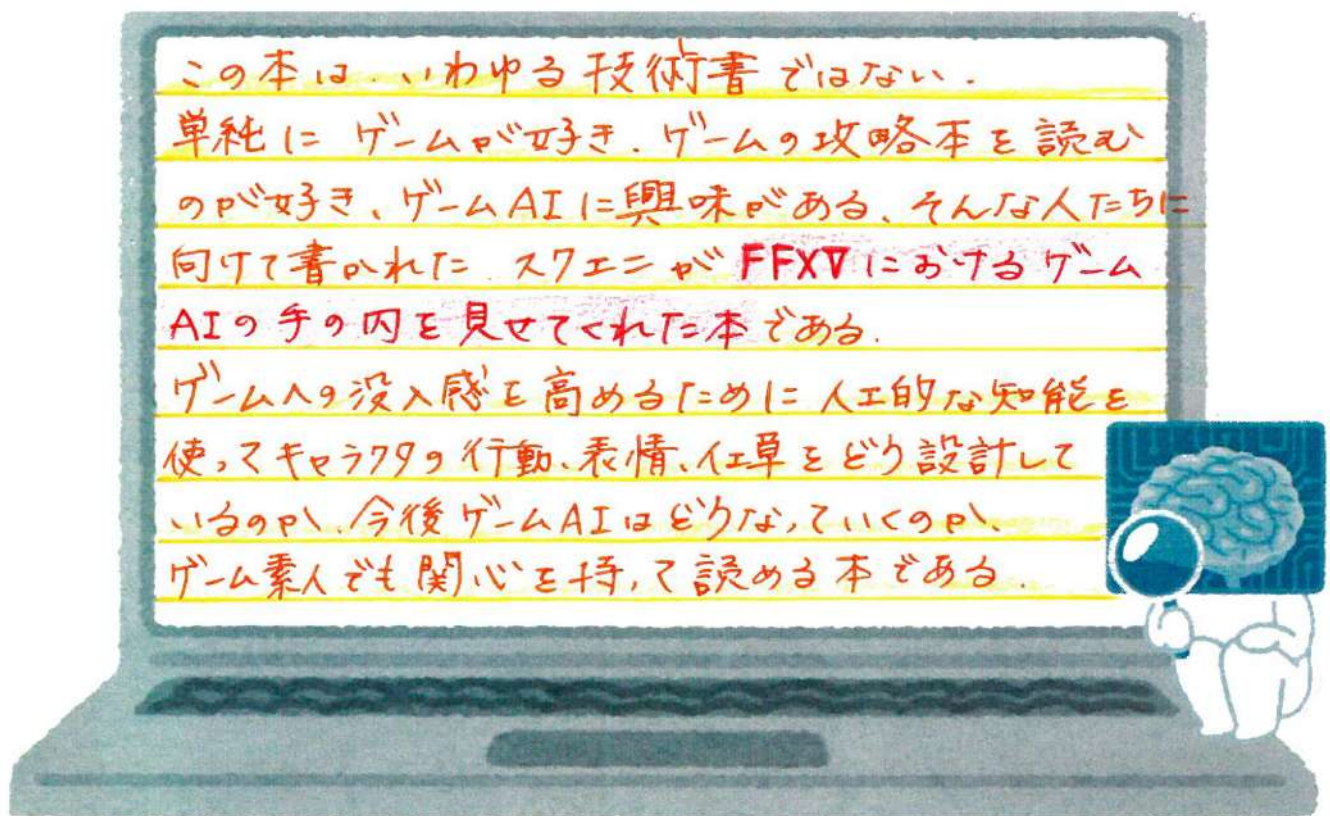


AI-茶くんの他にも絵を書くAI『ディープドリーム』(悪夢と呼ぶ
にふさわしい絵ばかりなので、閲覧注意!!)や星新一のショート
ショートを分析して作られた『作家ですよ』など表現に挑戦している
AIも紹介されています。

いつの日か映画に出てくるような人間そっくりなアンドロイドが
登場して一緒に俳句だけでなく、小説や映画の感想を言
合っ。景色と共に楽しむ未来が来たら素敵ですね。

図解でわかる14歳から知っておきたいAI

AI(人工知能)が人間社会とどのように関わり
どのような役割りをしていくのか。入門書であり、
とてもわかりやすい。半数以上の仕事がAIに代替
可能というのが興味深い。AIは人間の「心」
が介在しないため、自律的に判断して行動
する。「心」を持たないが由に異質な知性
によって人間に刃を向けることも限らないと。
安全性の保障とどのようにしていくのが課題である。





愛知学院大学
歯学・薬学図書館情報センター



コンセプトコーナー 2021年12月～2022年 1月

-The Future of living with "AI"- 人工知能とともに暮らす未来